



IHハクリ

塗膜剥離用高周波加熱装置



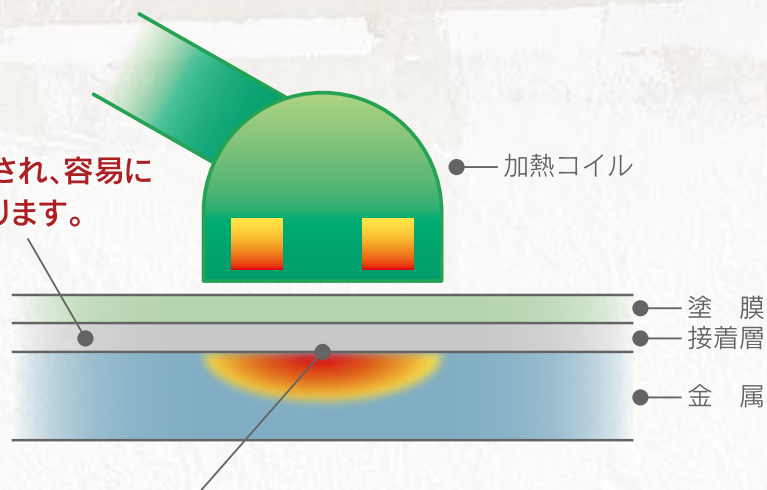
第一高周波工業株式会社



IHハクリとは

鋼板に接着した塗膜を容易に剥離するための誘導加熱装置です。
鋼板表面温度を誘導加熱により**急速加熱(140~240℃程度)**することで塗膜接着層を破壊し、容易な塗膜剥離作業が実現します。

接着層が破壊され、容易に剥離可能となります。



誘導加熱により金属表面を局所的に加熱します。

廃棄物発生量の大幅低減

研削材や水(液体)を使用せず
廃棄物は塗膜のみとなり、産業廃棄物費用の削減に貢献

誘導加熱方式で作業効率を改善

塗膜と鋼材の接着面が急速加熱されるため、他工法では困難な厚い塗膜の除去が可能

他工法に比べ作業環境が良い

研削材や高圧水を使用せず養生・防護等の仮設設備を簡素化でき、騒音も少なく作業負荷低減に貢献

他工法との比較

	誘導加熱(IH)工法	ブラスト	剥離剤
作業環境	粉塵:○ 臭気:○ 騒音:○	粉塵:× 臭気:○ 騒音:×	粉塵:○ 臭気:× 騒音:○
産廃発生量	少ない(塗膜のみ)	多量(塗膜+研削材)	少ない(塗膜+剥離剤)

塗膜剥離可否の一例

剥離可能な塗膜	ゴムライニング/エポキシ樹脂/FRP/ポリエチレン/フレークライニング/タールエポキシ など
剥離できない塗膜	メッキ/各種溶射被膜/接着層の破壊温度が高いもの など

※塗膜されている母材が誘導加熱できない材質のもの(プラスチックなど)は本装置は適用できません。

※塗膜母材(鋼板)の厚みは9mm以上が推奨となります。

※本装置の素地調整機能はありません。本装置で塗膜剥離後に別途仕様に応じた素地調整が必要となります。

※1種ケレンが必要な場合は、本装置で塗膜剥離後に別途ブラスト仕上げが必要となります。

弊社実績の一例

塗膜剥離の一例			
FRP(厚み1mm)	エポキシ樹脂(厚み0.5mm)	ガラスフレーク(厚み2mm)	ポリエチレン(厚み2mm)
			
工事施工箇所の一例			

- 除塵装置フレークライニングの剥離
- 石油タンク底板フレークライニングの剥離
- ガス球形タンク塗膜の剥離
- 取水管・放水管内面フレークライニングの剥離
- 復水器内面ゴムライニングの剥離
- 希硫酸タンクゴムの剥離
- 鋼管ポリエチレンライニングの剥離
- 化成品タンク内面硬質ゴムの剥離

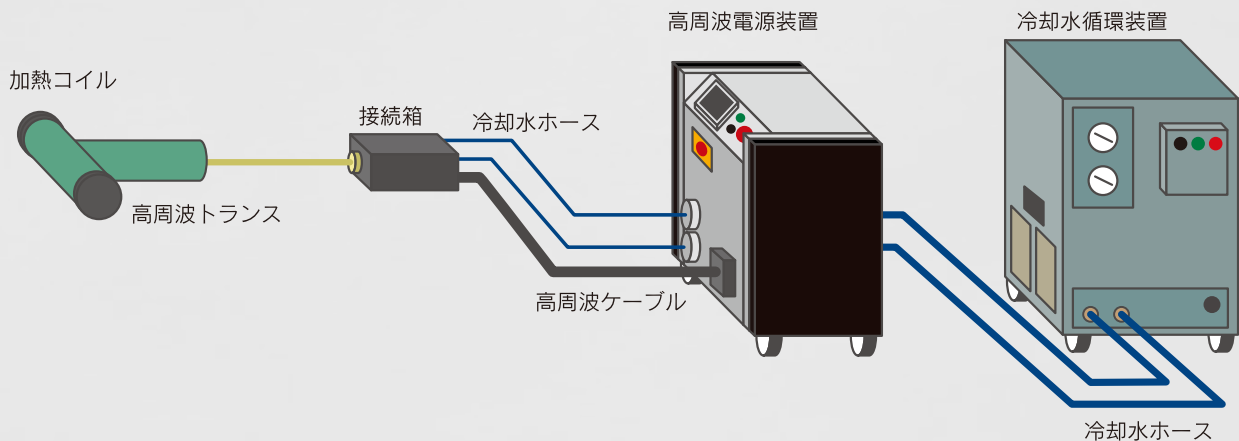


装置仕様

機器名称	型式・仕様
高周波電源装置	HI-HEATER4040R (水冷式)
高周波ケーブル(専用コネクタ付) 冷却水ホース(専用カプラ付)	キックレスケーブル(長さ20m、最大60m) 高周波電源装置用冷却水ホース(長さ5m) 高周波トランス及び加熱コイル用冷却水ホース(長さ20m、最大60m)
高周波トランス	加熱ON/OFFボタン及び加熱表示灯付(接続箱含む)
加熱コイル(※)	平面加熱用 加熱コイル幅 約160mm
冷却水循環装置	ラジエータ式冷却水循環装置(冷却能力20,000kcal/h)

ユーティリティー及び使用条件	
電 気	3相 AC200/220V±10% 50/60Hz 58kVA (定格電流200A以上の遮断器をご準備下さい。)
冷 却 水	水量:約100L (冷却水循環装置内タンク充填用) 水温:5~35℃(補給水温度)、 水質:導電率500μS/cm以下の清水
使用条件	周囲温度:5~40℃(但し、結露無きこと)、周囲湿度:15%~85%(但し、凍結無きこと) 使用場所:屋内外(各機器の保護等級はIP54相当)

装置構成



加熱試験 装置見学

デモ機にて加熱試験(装置見学)を行っております。お気軽にご相談下さい。
※仕様・寸法等は、変更することがあります。

お問い合わせ先

DHF 第一高周波工業株式会社

新事業推進部 営業部

東京 〒103-0002 東京都中央区日本橋馬喰町 1-6-2 TEL.03-6842-5602 FAX.03-5649-3726
九州 〒822-0003 福岡県直方市上頓野 4711-49 TEL.0949-58-5800 FAX.0949-26-5536

URL <http://www.dhf.co.jp> E-mail kikijigyo@dhf.co.jp